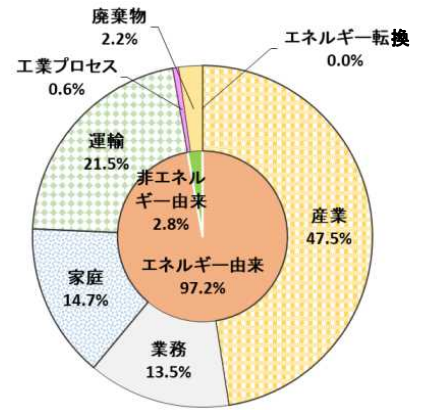


次世代自動車 に乗り換えてみませんか？

滋賀県では、2050年までにCO₂ネットゼロ社会を実現することを目指して取組を進めています。
 運輸部門から排出されるCO₂の割合は、県域全体の約20%を占めていて、そのうちの90%以上が自動車から排出されています。
 公共交通機関や自転車を積極的に使用したり、エコドライブを実践したりするほか、環境性能に優れた次世代自動車の普及が重要となります。



CO₂排出量内訳 (2019年度)

次世代自動車ってどんな車？



バッテリーに充電した電気で、モーターを回転させて走ります。走行時のCO₂排出量はゼロ、騒音も少なく静かです。充電用コンセントを設置すれば、家庭でも簡単に充電できます。

電気自動車と同じように外部から充電できるバッテリーを載せたハイブリッド自動車です。電気を使い切っても、ハイブリッド自動車として走ることができるため、充電切れの心配がありません。



水素と空気中の酸素を反応させて作った電気で走り、走っているときには水しか出さず、CO₂排出量はゼロ。一度に走る距離や燃料を充填する時間はガソリン車とほとんど変わりません。



購入には補助金があります！

例えば、あるプラグインハイブリット車を購入する場合…

定価 563.6万 - 国補助金 55 万円 = **実質 約500万円**
 県補助金 10 万円※ **で購入できます**

※ 自宅に太陽光発電・V2Hが導入されていることが条件です。
 また、以下の税の優遇措置も受けられます！

- ・エコカー減税→自動車重量税が免税（1回限り）
- ・グリーン化特例→新車登録の翌年度分の自動車税の概ね75%を軽減

